

参考資料

本協議会の取組資料

環瀬戸内海地域交流促進協議会 取組の進捗状況一覧表

取組名称	取組内容（概要）	これまでの取組の実施状況	今年度の取組	次年度以降の取組（予定）
【環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興】				
サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 【愛媛県・広島県】	◇自転車道の整備 （統一された規格による整備）	◇統一されたサイクリングコース規格等の整備に関する手引き（案）の決定 ◇県内の優れた景観地や観光施設をサイクリングで結ぶ8つの推奨ルートを選定【岡山県】 ◇県内のサイクリングコースを設定するための協議会組織を立上げ【高知県】 ◇S O S 表示の整備【尾道市】 ◇推奨サイクリングコース選定基準の決定 ◇協議会の推奨サイクリングコース（24コース）の決定 ◇協議会のモデルコース（21コース）の決定	◇モデルコース（21コース）について、サイクリングコース整備に関する手引き（案）によって統一した規格等により整備を実施	◇モデルコース（21コース）について、サイクリングコース整備に関する手引き（案）によって統一した規格等により整備を実施
	◇利便性向上に向けた取組 （しまなみ海道自転車道無料化の継続） （サイクルスタンド・ベンチ等の設置）	◇しまなみ海道自転車道の通行料金無料化の継続（～R.2.3）【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会】 ◇サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ【愛媛県・尾道市】 ◇サイクルレスキュー網の広域化への取組み【愛媛県】 ◇宿泊施設等へのおもてなし研修の実施【愛媛県】 ◇しまなみ海道自転車利用者へのアンケート調査の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置【愛媛県・尾道市】 ◇おもてなし来訪促進事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇イベント時の配布物でのルール・マナーの啓発（しまなみ縦走）【本四高速㈱、瀬戸内しまなみ海道振興協議会】 ◇セルフピットの設置【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇しまなみ海道自転車道の通行料金無料化の継続要望【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会】 ◇サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ【愛媛県・尾道市】 ◇サイクルレスキュー網の広域化への取組み【愛媛県】 ◇宿泊施設等へのおもてなし研修の実施【愛媛県】 ◇しまなみ海道自転車利用者へのアンケート調査の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置【尾道市】 ◇おもてなし来訪促進事業・広島県「みんなで」おもてなし宣言と連携した事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・広島県・広島県観光連盟】 ◇マナーアップ講習会の実施【広島県】 ◇「EーB I K E アクションしまなみ」の実施によるレンタサイクル実証実験【自転車メーカー、愛媛県、広島県、今治市、尾道市、サンライズ糸山、株式会社しまなみジャパン】	◇しまなみ海道自転車道の通行料金無料化の継続【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会】 ◇サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ【愛媛県・尾道市】 ◇サイクルレスキュー網の広域化への取組み【愛媛県】 ◇宿泊施設等へのおもてなし研修の実施【愛媛県】 ◇しまなみ海道自転車利用者へのアンケート調査の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置【尾道市】 ◇おもてなし来訪促進事業・広島県「みんなで」おもてなし宣言と連携した事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・広島県・広島県観光連盟】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇「EーB I K E アクションしまなみ」の実施によるレンタサイクル実証実験【自転車メーカー、愛媛県、広島県、今治市、尾道市、サンライズ糸山、株式会社しまなみジャパン】
	◇サイクリングに関する広報連携	◇HPの作成、情報発信 ◇しまなみサイクリングマップの作成【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇「しまなみ・やまなみ連携」による合同マップの作成 ◇サイクリングに関するイベントでのしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクリングしまなみ2016（10/29・30）2018（10/27・28）において、各県のサイクリングコースやサイクリングマナーアップ標語などをP R ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇しまなみ海道でイベントの開催（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走） 【本四高速㈱、（一社）しまなみジャパン、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクリングしまなみ2018の開催【サイクリングしまなみ2018実行委員会【愛媛県・広島県等】】	◇HPの更新、情報発信 ◇サイクリングに関するイベントでのしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇しまなみサイクリングマップの作成【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会、愛媛県・広島県】 ◇しまなみ海道でイベントの開催（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走） 【本四高速㈱、（一社）しまなみジャパン、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇デジタルマーケティング・サイクリスト誘致・促進のための動画制作・配信【愛媛県】	◇サイクリングしまなみ2020の開催【サイクリングしまなみ2018実行委員会【愛媛県・広島県等】】 ◇HPの更新、情報発信 ◇しまなみサイクリングマップの作成【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクリングに関するイベントでのしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇しまなみ海道でイベントの開催（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走） 【本四高速㈱、（一社）しまなみジャパン、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
	◇国が地域と連携して進めるサイクリングコース（モデルルート）の整備	【しまなみ海道サイクリングロード】 ◇広島県側、愛媛県側でブルーライン等を整備 【四国一周 1,000kmルート】 ◇四国一周ルートの設定 ◇CHALLENGE1000kmプロジェクト、若者応援プロジェクト四国一周CHALLENGE、おもてなしサポーター制度 ◇四国一周マップ製作【四国4県】 ◇四国一周路面案内ピットの整備 ◇四国一周ファンミーティング、四国一周モニュメントの設置	【しまなみ海道サイクリングロード】 ◇ナショナルサイクルルート候補ルート選定に伴う環境整備や安全対策 ◇愛媛県今治市宮窪町で道路幅員の再配分（路肩拡幅）を実施【愛媛県】 【四国一周 1,000kmルート】 ◇CHALLENGE1000kmプロジェクト、若者応援プロジェクト四国一周CHALLENGE、おもてなしサポーター制度 ◇四国一周路面案内ピットの整備	【しまなみ海道サイクリングロード】 ◇ナショナルサイクルルート候補ルート選定に伴う環境整備や安全対策 ◇愛媛県今治市吉海町で道路幅員の再配分（路肩拡幅）を実施予定【愛媛県】 【四国一周 1,000kmルート】 ◇CHALLENGE1000kmプロジェクト、若者応援プロジェクト四国一周CHALLENGE、おもてなしサポーター制度 ◇国・四国4県が連携し、31年度までに、路面案内ピット整備を完了予定
	サッカー公式試合での交流促進 【愛媛県・広島県】	◇本四連絡道路の利用促進のためのP R	◇PRIDE OF 中四国のイベントに対し、協議会としての連携する取組内容（協議会のパンフレット配布等）を検討。 ◇Jリーグと本四連絡道路の利用促進につながる取組に関する協議を実施。 ◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議 ◇香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【香川県・本四高速㈱】 ◇徳島県鳴門市で開催される徳島ヴォルティス対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と徳島・兵庫の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【徳島県・兵庫県・本四高速㈱】 ◇愛媛県砥部町で開催された愛媛FC対ファジアーノ岡山・ザスパクサツ群馬の試合でブース出展し、本四利用促進と愛媛県・広島県の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【愛媛県・広島県・本四高速㈱】	◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議 ◇愛媛県砥部町で開催された愛媛FC対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と愛媛県・広島県の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【愛媛県・広島県・本四高速㈱】 ◇徳島県鳴門市で開催される徳島ヴォルティス対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と徳島・兵庫の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【徳島県・兵庫県・本四高速㈱】

環瀬戸内海地域交流促進協議会 取組の進捗状況一覧表

取組名称	取組内容（概要）	これまでの取組の実施状況	今年度の取組	次年度以降の取組（予定）
【瀬戸内海の「海」の魅力発信】				
インフラツーリズム 【香川県・岡山県】	◇暮らし・安全を支えるインフラ、土木・近代遺産、道の駅、日本風景海道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡る、モデルコースの設定・PR	◇香川県内において試行 ・周遊する観光施設の調査・検討 ・現地確認、関係機関協議を踏まえたモデルコースの設定 ・インフラツーリズムモニターツアーの実施 ◇モデルコース参加者増加のための取組み ・本四高速情報誌「瀬戸マーレ」との連携	◇インフラマップの作成 ・各県のインフラの位置のマップを、協議会HPに掲載 ・協議会HPのバナーを県内市町HPに掲載	
	◇民間が主体となったインフラツーリズムの取組み	◇民間主導のインフラツーリズムの構築 ・インフラ施設見学のうち、民間企業が企画・催行するツアーの受入れが可能なものの抽出	◇民間主導のインフラツーリズムの構築 ・四国内のインフラ施設情報を、四国ツーリズム創造機構が発行する「四国観光素材集」に掲載し、全国の旅行業者に紹介	◇民間主導のインフラツーリズムの構築 ・収集した施設情報を協議会HPにおいて掲載 ・インフラツーリズムに関する観光業者の企画・催行状況のモニタリング
瀬戸内海国立公園ウォーク 【香川県・岡山県】	◇瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施（香川県・岡山県を中心とした取組）	◇「2018春スカイツアー」の開催 ◇「2018秋スカイツアー」の開催 ◇「明石海峡大橋海上ウォーク」の開催 ◇「かがわ里山・里海ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ」の開催 ◇「第32回瀬戸内倉敷ツアーデーマーチ」の開催 ◇「大鳴門橋うずしおウォーク」の開催	◇「2019春スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇「かがわ里山・里海ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ」の開催 ◇「第33回瀬戸内倉敷ツアーデーマーチ」の開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催	◇「明石海峡大橋海上ウォーク」の開催 ◇「かがわ里山・里海ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ」の開催 ◇「第34回瀬戸内倉敷ツアーデーマーチ」の開催 ◇「大鳴門橋うずしおウォーク」の開催
	◇各県で開催するウォーキングイベントの広報連携（協議会HPで周辺の観光情報を発信）	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集
【環瀬戸内海地域の歴史や文化のネットワーク化】				
歴史的遺産のネットワーク構築とPR 【高知県】	◇現存木造天守閣等の史跡の償還、モデルルートの設定・PR	◇協議会HPを活用した情報発信 ◇高知自動車道（大豊～南国）開通30年イベント等でのPR	◇協議会HPを活用した情報発信 ◇「志国高知 幕末維新博」と連携したPR（会場・HP） ◇各県と連携した相互広報（HP） ◇H30.10.22 四国の道路を考える会でのPR ◇県外事務所（大阪事務所）との連携によるPR	◇協議会HPを活用した情報発信 ◇県や市町村の各イベントと連携し、会場やイベントでのPR ◇パンフレットの更新・充実（外国人観光客向けPR方法の検討及び関係機関との調整）
文化芸術ネットワークの推進 【高知県・本四高速】	◇文化芸術施設の紹介、モデルコースの設定	◇連携協定を締結した、JR四国の「四国お城めぐりスタンプラリー」と「せとうち美術館ネットワーク」の共同パンフレットの作成 ◇せとうち美術館ネットワークHP内に新たにモデルコースを設定 ◇展覧会情報の紹介（2ヶ月毎に更新） ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などを実施	◇せとうちDMOのHP「瀬戸内Finder」に美術館紹介記事を掲載し、国内外に向けて魅力を発信 ◇新たなモデルコースを設定 ◇展覧会情報の紹介（2ヶ月毎に更新） ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などを実施	◇せとうちDMOのHP「瀬戸内Finder」に美術館紹介記事を掲載し、国内外に向けて魅力を発信 ◇美術館めぐりモデルコースの更なる充実 ◇展覧会情報の紹介（2ヶ月毎に更新） ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などの継続実施
	◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実	◇H30.4に3施設が参画、H30.10に2施設が参画し、全70施設で実施 ◇「せとうち美術館ラリー」を実施	◇H31.4に2施設に2施設が参画し、全72施設で実施 ◇「せとうち美術館ネットワークスタンプラリー」を実施 ◇応募期間を半年間から1年間に拡大すること等により、周遊観光の促進を図る ◇幅広い層への認知度の向上を図ること等を目的に、瀬戸内国際芸術祭2019と連携	◇参加地域の拡大（山口県、大分県の施設が参加予定） ◇「せとうち美術館ネットワークスタンプラリー」の実施
【環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承】				
食文化PR 【徳島県・兵庫県】	◇地域イベントと連携した食のPR	◇各県の「伝統ある食材」「トレンド食材」の調査、資料作成（ブラッシュアップ） ◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇地域イベントと連携したグルメフェアの開催（H29.3）（(旧)あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア） ◇協議会HPで各県のグルメイベントに関する情報を発信	◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇協議会HPで各県のグルメイベントに関する情報を発信	◇各県の「伝統ある食材」「トレンド食材」の調査、資料作成（ブラッシュアップ） ◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇協議会HPで各県のグルメイベントに関する情報を発信
	◇神戸淡路鳴門自動車道に連携強化事業の実施	◇花みどりフェア淡路花博2015を開催 ◇おどる宝島バスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる徳島・兵庫両県の食等をPR ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をPR ◇大鳴門橋開通30周年記念事業の実施 ・徳島・淡路周遊キャンペーン等の実施 ・食のブランド海峡ダビー、2橋まるごとウォークツアーを開催し、徳島・兵庫両県の食をPR ◇神戸淡路鳴門自動車道20周年記念事業の実施 ・各種関連イベントにて、徳島・兵庫両県の食をPR	◇観光アプリ「徳島たびプラス」や淡路島&徳島とくとく周遊ガイド等による徳島・兵庫両県の食等をPR ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をPR	◇淡路花博20周年記念 花みどりフェアを開催 ◇観光アプリ「徳島たびプラス」や淡路島&徳島とくとく周遊ガイド等による徳島・兵庫両県の食等をPR ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をPR
	◇環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR	-	◇「体験型食イベント」、「地産地消協力店」の調査、PR資料作成 ◇「阿波ふどう号」等を活用したイベントと連携してPRを実施	◇「体験型食イベント」、「地産地消協力店」の調査、PR資料作成 ◇「道の駅」の情報発信力を活用した「相互PR」を実施 ◇「阿波ふどう号」等を活用したイベントと連携してPRを実施
【協議会で実施する情報発信について】				
協議会サイトの開設・運営 【本四高速】	◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信	◇協議会WEBサイトの原案作成 ◇2016年2月5日に協議会WEBサイトを開設し、各種取組について掲載内容を適宜更新 ◇モデルコースやイベントカレンダー等のコンテンツを追加 ◇本四高速観光情報誌瀬戸マーレと連携し、協議会の取組を取材・記事化し、協議会WEBサイトでも発信。 ◇H31.3協議会WEBサイトリニューアル	■協議会WEBサイトによる情報発信を引き続き実施。 ■瀬戸マーレとの連携を引き続き実施。	◇協議会WEBサイトのコンテンツの更なる充実（情報の蓄積等） ◇関連団体とのリンクによる広域的な情報発信 ◇多言語化への対応

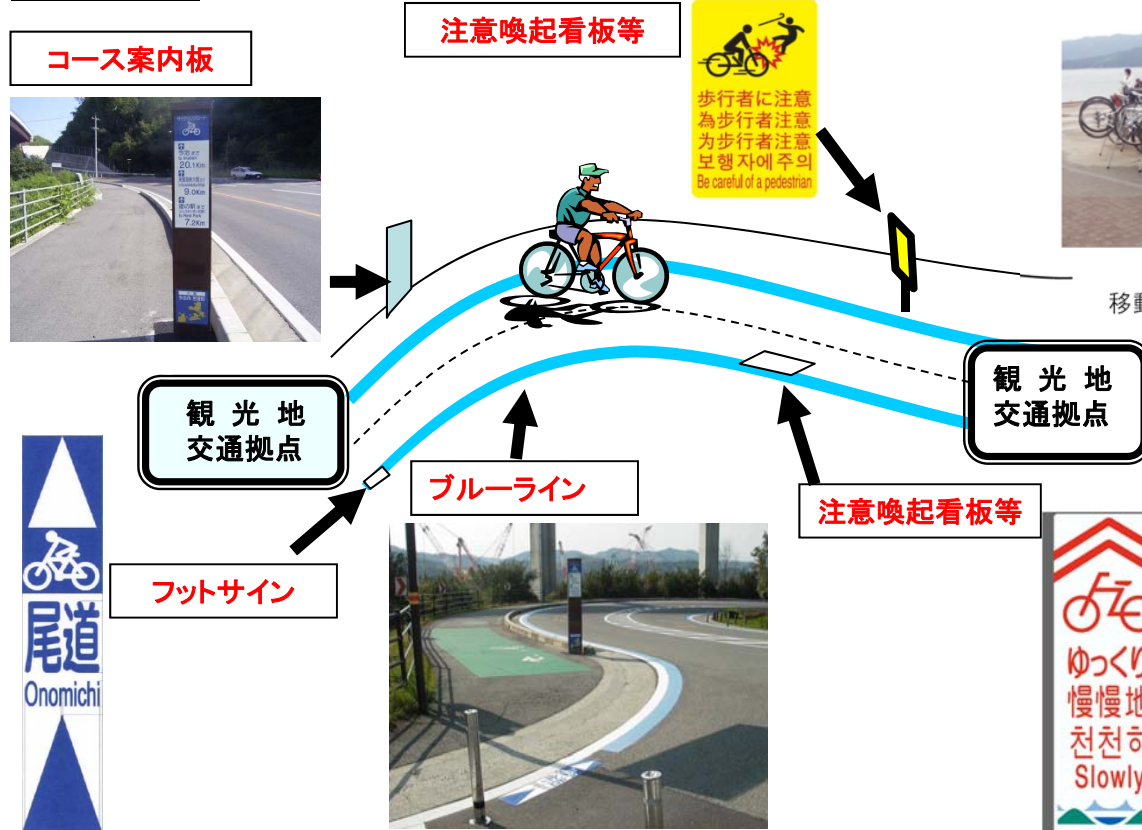
取組の概要

- ①協議会が推奨するサイクリングコースにおいて、統一された規格による安全で快適なサイクリング環境の整備を推進
- ②快適なサイクリングのため、利便性向上に向けた取組を実施（サイクルスタンドの設置 等）
- ③サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する広報連携を実施

①統一された規格等によるサイクリングコースの整備

効果: 国内外のサイクリストが、安全・安全にサイクリングを楽しみながら周遊できる。

整備のイメージ



②利便性向上に向けた取組を実施

効果: サイクリストが、快適にサイクリング。
事業の例(サイクルスタンドの設置)



移動式サイクルスタンドの設置



固定式サイクルスタンドの設置

③サイクリングに関する広報連携

効果: サイクリングを中心とした地域間交流が図れる。



協議会HP



日本最大級の自転車フェスで広報活動を実施

【連携取組】サイクリングでつなぐ環 瀬戸内海の輪

取組の概要

【取組の概要】

- 安全で快適なサイクリング環境整備のため、ブルーライン、コース案内板、注意喚起看板など協議会の統一規格等による整備
 - 快適なサイクリングのため、サイクルスタンプ、ベンチ等の設置など利便性向上に向けた取組を実施
 - サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する情報発信を実施
- 【以下は、せとうち観光推進機構の取組】
- 各県が、地元市町村と連携するなど、風光明媚な箇所等を周遊できるサイクリングコースを設定
 - サイクリストを広く国内外から呼び込むため、圏域全体のサイクリングマップやイベント情報を掲載したパンフレット等の作成、サービスサイトを開設し情報発信
- 【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

○各主体の既存の取組

- ・愛媛ブルーゴト自転車道の展開 【愛媛県・全20市町】
- ・瀬戸内しまなみ海道自転車道の利用促進 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】
- ・海外との姉妹自転車道協定の締結 【しまなみ大会の聖地化】
- ・瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会の実施 【しまなみ大会実行委員会】
- ・サイクリングの聖地「瀬戸内」の実現のため、コースを選定、マップの作成
- ・瀬戸内ポタリング（サイクリングガイドブック）の発刊 【せとうち観光推進機構】
- ・自転車道サービスサイト開設 【せとうち観光推進機構、各県】

取組の内容

- ◇サイクリングコースの整備
 - ・環瀬戸内海地域における自転車道について、統一された規格等（ブルーライン、フットサイン、コース案内板、注意喚起看板）によるサイクリングコースの整備を推進
- ◇利便性向上に向けた取組
 - ・サイクルスタンプ、ベンチ等の設置
 - ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料無料化の継続
- ◇サイクリングに関する広報連携
 - ・協議会が推奨するサイクリング大会等について、HP等で情報発信

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

◇サイクリングコースの整備

- ・協議会推奨サイクリングコース（24コース）の決定
- ・推奨サイクリングコースのうち、モデルコース（21コース）の決定

◇利便性向上に向けた取組

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続要望（H31.4～）
 - ・アンケート調査の実施
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱】

- ・サイクルロードの設置、おもてなし事業の実施、マナーアップ講習会の実施
- 【しまなみ海道インフォメーションの運行継続】【しまなみサイクルトリートメント利用促進協議会(愛媛県)】
- ・サイクルトアシスへの不足資材配布等によるメンテナンスの継続(愛媛県)
- ・サイクルトアシスネットワークの広域化への取り組みの継続(愛媛県)
- ・サイクルトアシス運営者に対する研修の実施(愛媛県)

◇サイクルングに関する広報連携

- ・HPの更新、情報発信
- ・サイクルングに関する道庁の広報発信
- 【しまなみ海道インフォメーションの活用促進】【しまなみ海道自転車道に関する魅力発信】
- ・しまなみ海道インフォメーションの活用促進【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・外国人名産品サイクルング体験ツアーの実施
- 【しまなみ海道インフォメーションの活用促進】【しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走】
- ・しまなみ海道インフォメーションの活用促進(しまなみ海道・はまかぜ海道サイクルングマップの作成)
- ・山陰ルート・やまなみ街道・しまなみ海道・はまかぜ海道サイクルングマップの作成
- ・サイクルングしまなみ2018の開催
- 【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクルング大会実行委員会(愛媛県・広島県)】

○令和元年度の取組

◇サイクルングコースの整備

- ・協議会のモデルコース(21コース)について、統一した規格等により整備を実施

◇利便性向上に向けた取組

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続要望(R2.4～)
- ・アンケート調査の実施
- 【しまなみ海道自転車道の利用促進協議会、本四高速(株)】
- ・おもてなし事業の実施、利用促進協議会、講習会の実施
- 【しまなみ海道インフォメーションの運行継続】【サイクリング利用促進協議会(愛媛県)】
- ・サイクルトアシスへの不足資材配布等によるメンテナンスの継続(愛媛県)
- ・サイクルトアシスネットワークの広域化への取り組みの継続(愛媛県)
- ・サイクルトアシス運営者に対する「E-RIKEアタラシイ山、縦走体験自転車カー、愛媛県、今治市、尾道市、サンライズ山、(しまなみジャパン)】

◇サイクルングに関する広報連携

- ・HPの更新、情報発信
- ・サイクルングに関する道庁の広報発信
- 【しまなみ海道インフォメーションの活用促進】【しまなみ海道自転車道に関する魅力発信】
- ・しまなみ海道インフォメーションの活用促進【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・外国人名産品サイクルング体験ツアーの実施
- 【しまなみ海道インフォメーションの活用促進】【しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走】
- ・しまなみ高速(株)、しまなみ街道・しまなみ海道・はまかぜ海道サイクルングマップの作成
- ・サイクルングしまなみ2020の開催に向けた調査実行委員会(愛媛県・広島県)【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクルング大会誘致・促進のための動画制作・配信(愛媛県)】

取組内容及び取組主体	<p style="text-align: center;">H30年度まで 令和元年度 令和2年度～</p> <p style="text-align: center;">(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる機関との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)</p>	目 標
<p>◇サイクリングコースの整備</p> <p>◇利便性向上に向けた取組</p> <p>◇サイクリングに関する広報連携</p>	<p style="text-align: center;">各県の既存取組を継続</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>協議会の推奨するサイクリングコースのうち、モデルコース(21コース)を決定</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>モデルコースについて、統一した規格等により整備を実施</p> </div> <p style="text-align: center;">奨励サイクリングコース及びモデルコースの追加について検討調整</p> <p style="text-align: center;">各県の既存取組を継続</p> <p style="text-align: center;">HPによる情報発信</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>サイクリング大会等でPR</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>奨励するサイクリングコースをPR</p> </div>	<p>○令和元年度以降は推奨するサイクリングコースの追加を検討</p> <p>○モデルコース(21コース)について統一した基準等により整備を実施</p> <p>○各県で工夫をこらした利便性向上に向けた取組を実施</p> <p>○サイクリングに関する情報発信</p>
主担当 副担当	愛媛県 広島県	

取組の概要

サッカーJリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等をPRすることで、本四連絡道路の利用促進に繋げる。

本四連絡道路の利用促進のためのPRを実施

効果:本州と四国間の交流が促進。

サッカーJリーグ公式戦の試合会場で、観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等(スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承)によりPRを実施



本州と四国間の交流促進につながるパンフレットの配布等によりPR



ブース出展し、PRを実施

Jリーグ「PRIDE OF 中四国」で「しまなみ海道」をPRしました

8月11日(木・祝)に松山市のニンジニアスタジアムで行われたJリーグディビジョン2 (J2) のゲーム(「愛媛FC」VS「ファジアーノ岡山」戦)「PRIDE OF 中四国」で会場に特設ブースを設置して「しまなみ海道」のPRを行いました。



わたろう、せとうち。
ブログ等でPR

【連携取組】サッカー公式試合での交流促進

取組の概要

【取組の概要】

○サッカーJリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等をPR。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

○環瀬戸内海圏域には、サッカーのJ1チームが2県(兵庫県、広島県)、J2チームが4県(岡山県、徳島県、愛媛県)にあり、各試合に県内外から多くの観客が訪れている。

取組の内容

◇本四間の交流促進に繋がるためのPR

・サッカーJリーグ公式戦の試合会場で観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるようなPR
 ・がるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等(スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承)によりPRを実施。

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

◇本四間の交流促進に繋がるためのPR

- ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議。
- ・香川県丸亀市で開催されたカーマターレ讃岐対フアジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどPRを実施【香川県・本四高速(株)】(H30.6.23 観客数5,668人)
- ・愛媛県砥部町で開催される愛媛FC対フアジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と広島・愛媛の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。【愛媛県・広島県・本四高速(株)】(H30.7.21 観客数3,135人)

○令和元年度以降の取組

◇本四間の交流促進に繋がるためのPR

- ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議。
- ・愛媛県砥部町で開催される愛媛FC対フアジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と広島・愛媛の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。【愛媛県・広島県・本四高速(株)】(令和元.8.4 観客数4,556人)
- ・徳島県鳴門市で開催される徳島ヴォルティス対フアジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と徳島・兵庫の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。【徳島県・兵庫県・本四高速(株)】(令和元.10.13予定)

取組内容及び取組主体	<p style="text-align: center;">H30年度まで …… 令和元年度 …… 令和2年度～</p> <p style="text-align: center;">（ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる機関との調整により作成した計画段階のものであります。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります）</p>	目 標
<p>◇本四間の交流促進に繋がるためのPR</p>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">各県等の既存取組を継続</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">PRの実施 情報発信</p> </div>	<p>○令和元年度以降はサッカー公戦において交流促進に向けたPRを実施するとともにHPにおいて情報発信を実施</p>
主担当	愛媛県	
主副担当	広島県	

取組の概要

- 暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることにより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。
- モデルコースの設定、現地マップの作成、協議会HPや関係機関と連携し広く情報発信を行う。
- H28から香川県で試行、環瀬戸内海地域へ展開。今後は本四3橋を中心とし、民間主導のインフラツーリズムの構築を目指す。

【インフラツーリズムのイメージ】



- モデルコースの設定
- 現地マップ作成
- 協議会HP、関係機関と連携した情報発信



H28
香川県
で試行



**環瀬戸内海地域において
本四3橋を中心としたインフラツーリズムを展開！**

【インフラツーリズムに関連する取組】



- 民間主導のインフラツーリズム構築(H30～)
旅行会社の企画するツアーに、インフラ施設を組込む



【連携取組】インフラツーリズム

取組の概要

【取組の概要】

- 暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることににより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。
- 環瀬戸内海地域においてインフラ施設の情報を収集し、協議会HPや関係機関と連携し、広く情報発信を実施。
- 本四3橋を中心としたインフラツーリズムを目指し、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。

取組の内容

- ◇インフラマップの作成。
 - ・観光部局と連携しながら、インフラ、土木遺産、近代遺産、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等の情報を収集。
- ◇協議会HPや関係機関と連携し、インフラ情報を広く情報発信。
- ◇民間が主体となったインフラツーリズムの取組。

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

- ◇モデルコース参加者増加のための取組
 - ・本四高速発行情報誌「瀬戸マーレ」と提携し、各県におけるまち歩きモデルコースについてHP及び配布冊子により情報発信する。
- ◇民間主導のインフラツーリズムの構築
 - ・インフラ施設見学のうち、民間企業が企画・催行するツアーの受入れが可能なものの抽出。

○令和元年度以降の取組

- ◇環瀬戸インフラマップの作成
 - ・各県のインフラ施設について、協議会HPで地図上に掲載(R1. 6～)。
 - ・協議会HPのバナーを県内市町HPに掲載。
- ◇民間主導のインフラツーリズムの構築
 - ・全国の観光業者にインフラ施設情報をツアー素材として紹介。
 - 【R元年度】四国内のインフラ施設を、四国ツーリズム創造機構が発行する「四国観光素材集2020」に掲載(R1. 9)。
 - ・インフラツーリズムに関する観光業者の企画・催行状況をモニタリング。
 - ・上記「素材集」掲載記事に対する業者の反応
 - ・県内の観光業者におけるインフラツアー催行状況

取組内容及び取組主体	H30年度まで	R1年度	R2年度～	目 標
◇香川県で試行【取組主体】香川県 ◇HP等を活用した情報発信【取組主体】香川県・本四高速 ◇環境開瀬戸内海地域へ展開【取組主体】山島県、徳島県、愛媛県、高知県、香川県		○モデルコース現地検証・作成、情報発信 ○瀬戸内インフラマップの作成、協議掲載 ○各県連携による取組み ○観光業者への紹介、企画状況のモニタリング		
主担当	香川県			
主副担当	香川県			

取組の概要

- 日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施する。
- 瀬戸内海の魅力体験に繋がる各県のウォーキングイベントを、協議会のホームページにまとめて掲載し、環瀬戸内海交流促進協議会として一体的にPRする（広報連携）。
- 各地域のウォーキング協会等に協力を仰ぎ、自然や歴史、見どころなどをガイドしながら瀬戸内海国立公園により親しんでいただくとともに、協議会ホームページ上に地域情報（観光・宿泊情報等）を提供することで観光・宿泊を含めた参加プランを提案する。

既存の取組(事例)

●屋島ウォーク(毎年3月16日開催)

瀬戸内海国立公園が指定された3月16日を記念し毎年開催。(H30年度は3月17日)第10回となる平成30年度は113名が参加。



●かがわ里山・里海ウォーク

平成30年度は小豆島町寒霞溪で開催。74名の参加者に瀬戸内海の美しい風景と自然を歩いて楽しみ、瀬戸内海の魅力を再発見していただいた。



●瀬戸大橋スカイツアー(H30までは春・秋2回開催)

瀬戸大橋をより身近に体験し瀬戸内海のパノラマ風景を堪能してもらうため、普段立ち入ることのできない管理用通路や海面から175mの塔頂に、一般の当選者742名(応募総数7,773名)を案内。(数字は令和元年春開催のもの)



●瀬戸内倉敷ツーデーマーチ

平成30年度は、2日間で8,707名の参加者があった。




広報の取組

●協議会HP等を活用した広報連携


各県にて開催されるウォーキングイベントから瀬戸内海の魅力体験に繋がるものを取り上げ、HP掲載等の広報手段を活用し、協議会として一体的にPRする。

TOP 記事一覧 グルメイベント ウォーキングイベント 瀬戸内海地域交流促進協議会




歴史にグルメに遊びも淡路島で城下町散策

ウォーキングイベント



大鳴門橋うずしおウォーク
 音浪は立ち入ることができない大鳴門橋の管理用通路を、うずしおを見ながら渡る約1.6kmのウォークです。民間ツアーの中にウォークを組み込んで実施します。

日時 令和元年9月14日(土)・15日(日)予定
 場所 大鳴門橋
[詳しく見る](#)



瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ
 世界に誇る多島美や雲予の島々と先端技術の粋を集めた長大橋群が織りなす海の道「瀬戸内しまなみ海道」を舞台に、心と体の健康づくりと豊かな自然や歴史、文化、人情とのふれあいを旨としたウォーキング大会です。

日時 令和元年10月4日(金)、5日(土)、6日(日)
 場所 中央会場：どんぴぎょっち広場
[詳しく見る](#)

KEYWORD

記事キーワード

インフラツーリズム 兵庫
 岡山 広島 香川 徳島
 高知 愛媛 城めぐり
 ビジネス

環瀬戸内海地域
 交流促進協議会の
 取り組み [>>](#)

取組の概要

【取組の概要】

◇香川県・岡山県における取り組み(単県)

- ・日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウオーキングの実施する。
- ・各地域から、瀬戸内海国立公園により親しんでいただく。

◇連携した取り組み(広報連携)

- ・各県で開催されるウオーキングイベントについて、瀬戸内海の魅力体験に繋がるものを一体的にPRすること、協議会構成団体が相互に連携して一体的にPRすること、更なる集客を図る。

◇その他

- ・周辺の観光情報を掲載し、イベント参加者に対して観光を含めた参加プランを提案することにより、周辺の交流人口拡大に貢献する。

取組の内容

◇香川県・岡山県における取り組み(単県)

- 【両 県】： 「2019春スカイツアー(令和元年5月17, 18, 19, 24, 25, 26日)」
- 【香川県】： 「かがわ里山・里海ウオーク(令和元年10月26日, 11月16日)」
- 「屋島ウオーク(令和2年3月16日)」
- 【岡山県】： 「第33回瀬戸内倉敷ツアー(令和2年3月14, 15日)」

◇連携した取り組み(広報連携)

- ・各県で開催されるウオーキングイベントを協議会HPで掲載。
 - ・現在、以下のウオーキングイベントを協議会HPに掲載。今後も継続し、随時更新する。
 - 【兵庫 県・徳島 県】： 「明海峡大橋海上ウオーク(令和元年11月9日, 10日)」
 - 「大鳴門橋うずしおウオーク(令和元年9月14日, 15日)」
 - 【広島 県・愛媛 県】： 「第19回瀬戸内しまなみ海道スリデーツアー(令和元年10月4, 5, 6日)」
 - 【岡山 県】： 「第32回瀬戸内倉敷ツアー(平成31年3月9, 10日)」
 - 【香川 県】： 「屋島ウオーク(平成31年3月17日)」
 - 【岡山 県・香川 県】： 「瀬戸大橋スカイツアー(令和元年5月17, 18, 19, 24, 25, 26日)」
- ◇その他
- ・ウオーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報の発信

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

- ◇香川県・岡山県における取り組み(単県)
 - ・参加者数の増加、交流人口の拡大に向けた取組(情報発信など)を実施
- ◇連携した取り組み(広報連携)
 - ・協議会HPの掲載イベント、掲載基準及び範囲等の調整
 - ・イベント情報の収集、更新、多言語化への対応
 - ・参加者数の増加に向けた取組(情報発信など)を実施
- ◇その他
 - ・ウオーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報の収集・情報発信を実施
 - ・交流人口の拡大に向けた取組(情報発信など)を実施

○R元年度以降の取組

◇香川県・岡山県における取り組み(単県)

【両 県】： 「2019春スカイツアー(令和元年5月17,18,19,24,25,26日)」

⇒参加者数742人(参加率98.9%、競争倍率8.6倍)

【香川県】： 「かがわ里山・里海ウオーク」

⇒10月26日(土)公洲森林公園、11月16日(土)有明浜で開催

「屋島ウオーク」

⇒令和2年3月16日を予定

【岡山県】： 「第33回瀬戸内倉敷ツアー」

⇒令和2年3月14日,15日を予定

◇連携した取り組み(広報連携)

・協議会HPへのウオークイベント掲載

◇その他

・ウオークイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集

取組内容及び取組主体	H29年度まで	H30年度	R元年度～	目 標
	<p>◇瀬戸内海国立公園の閑係各ウオークの展望地でウオークキングを実施 香川県・岡山県を中心とした取組</p> <p>◇各県で開催するウオークイベントの広報連携</p> <p>【取組主体】 兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、高知県</p>	<p>各県の既存取組を継続</p>	<p>各県の既存取組を継続</p>	<p>各県連携による取り組み</p>
<p>主担当</p>	香川県			
<p>副担当</p>	岡山県			

取組の概要

- 環瀬戸内海地域の現存する木造天守やその近隣の史跡などの歴史的遺産を巡るモデルルートを設定。
- 協議会HPやパンフレット等を活用したPRにより広く情報発信を行い、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。

高知県作成パンフレット（抜粋）

現存天守6城を1泊2日で巡る旅



モデルコース①

- 1日目 中国自動車道「中国池田IC」(中国自動車道→播磨連絡道路「花田IC」)＝**姫路城**＝(播磨連絡道路→瀬戸中央自動車道→高松自動車道「坂出IC」)＝**丸亀城**＝(高松自動車道→高知自動車道「高知IC」)＝高知市泊
- 2日目 宿泊地＝**高知城**＝(高知自動車道→徳島自動車道「徳島IC」)＝**徳島城跡**(徳島博物館)＝(徳島自動車道→神戸淡路鳴門自動車道「洲本IC」)＝**洲本城跡**＝(神戸淡路鳴門自動車道→中国自動車道)＝「中国池田IC」

モデルコース②

- 1日目 中国自動車道「中国池田IC」(中国自動車道→岡山自動車道「賀陽IC」)＝**備中松山城**＝(岡山自動車道→山陽自動車道「福山東IC」)＝**福山城**＝(西瀬戸自動車道「西瀬戸尾道IC」)→「今治北IC」)＝**今治城**＝松山市泊
- 2日目 宿泊地＝**伊予松山城**＝(松山自動車道「松山IC」)→宇和島道路「宇和島朝日IC」)＝**宇和島城**＝(宇和島道路→松山自動車道「大洲北IC」)＝**大洲城**＝(松山自動車道→瀬戸中央自動車道→中国自動車道)＝「中国池田IC」

※道路事情等により、1泊2日ではモデルコースのとおり巡れない場合がございます

姫路城（兵庫県）

開城時間：午前9時～午後4時（開門は午後5時）※4/27～8/31は午前7時～午後7時（開門は午後6時）

休館日：12月29日、30日

料金：大人(18歳～) 1,000円 小人(小・中・高) 300円

HP: <http://www.city.himeji.lg.jp/guide/astle.html>

問合せ先：079-285-1146(姫路城管理事務所)

駐車場：大手門駐車場(有料)ほか

アクセス：姫路連絡道路 花田ICから約15分 姫路駅西口徒歩15分(バス乗換) 南ランプから約15分

立ち寄りスポット：西の丸長局(百間閣下)・兵庫県歴史博物館

備中松山城（岡山県）

開城時間：4月～9月 午前9時～午後5時30分 10月～3月 午前9時～午後4時30分

休館日：12月29日～1月3日

料金：大人300円、小人(小中学生)150円

HP: <http://takahashikanaka.jp/>

問合せ先：0866-22-1487(備中松山城管理事務所)

駐車場：城見台駐車場(無料) 駐車場から有料のシャトルバス運行(土日、祝、冬期)

アクセス：岡山自動車道 真備ICから車で20分 標高430mの臥牛山頂上付近に建つ天守は、国の重要文化財で、現存天守を持つ山城としては最も高い所にあり、「日本三大山城」にも数えられる。鎌倉時代、秋篠重信が大松山に城を築いたのを起源とし、天和3(1683)年に水谷宗泰によって3年がかりで修築され、今の天守の姿となった。城壁の周囲は、高さ10m以上の巨大で切り立った岩壁がそびえ、雄姿を誇る。城壁の面影を感じる。白い漆喰の壁と黒い漆喰のコントラスト、空の青に映える美しい天守。秋には大手門跡付近の木々が紅葉し、岩壁が燃えるような赤色に変わる景色は圧巻。

立ち寄りスポット：八重瀬神社・高梁市歴史博物館・武家屋敷(旧井原家・旧堀原家)

丸亀城（香川県）

開城時間：午前9時～午後4時30分(入館午後4時45分)

休館日：無休

料金：大人200円、小人(小中学生)100円

問合せ先：0877-22-0331(丸亀市観光協会)

HP: <http://www.city.marugame.lg.jp/sightseeing/spot/01.html>

駐車場：丸亀城内、資料館前(無料)ほか

アクセス：丸亀自動車道 善通寺ICから約20分

立ち寄りスポット：丸亀市立資料館・中津万象園

伊予松山城（愛媛県）

開城時間：2月～7月 午前8時30分～午後5時30分 8月～11月 午前8時30分～午後6時 12月～1月 午前8時30分～午後5時

休館日：12月第3水曜日

料金：大人510円、小人(小学生)150円

問合せ先：089-921-4873(松山城総合事務所)

HP: <http://www.matsuyama.jp/>

駐車場：松山城(有料)

アクセス：松山自動車道 松山ICから車で約20分

立ち寄りスポット：二之丸史跡庭園・道後温泉本館・萬翠荘

宇和島城（愛媛県）

開城時間：4月～9月 午前9時～午後5時 10月～3月 午前9時～午後4時

休館日：無休

料金：大人200円、小人(小中学生)100円

問合せ先：0895-49-7033 (宇和島市文化スポーツ課)

HP: <http://www.city.uwajima.jp/site/uwajima-jo/ujushiro.html>

駐車場：城山下駐車場(有料)

アクセス：一般道56号宇和島道路 宇和島朝日ICから車で約4分

立ち寄りスポット：伊達博物館・天教園・和霊神社

高知城（高知県）

開城時間：午前9時～午後5時

休館日：12月24日～1月1日

料金：大人(18歳以上)420円、18歳未満無料

問合せ先：088-824-5701(高知城管理事務所)

HP: <http://kochipark.jp/kochiyo/>

駐車場：高知自動車道(有料)

アクセス：高知自動車道 高知ICから車で約15分

立ち寄りスポット：山内神社・旧山内家下屋敷長屋展示館

【主な取組み】

- ・パンフレットの更新・充実（外国語版の作成）
- ・協議会・各城HPやイベント会場での情報発信



【連携取組】歴史的遺産のネットワーク構築とPR

取組の概要

【取組の概要】

○環瀬戸内海地域に存在する現存木造天守を紹介し、それらを巡るモデルルートを設定する。また、現存木造天守やルートの近隣にあるその他の史跡や土木遺産等を併せて紹介することでもルートを充実させ、歴史的遺産のネットワークを構築する。

○本取組において、協議会HPやパンフレット等を活用したPRにより、広く情報発信を行い、環瀬戸内海地域内外からの交流人口の拡大を図る。

【プロジェクトにあたっての現状・背景等】

○全国に現存する木造天守は12箇所あり、そのうち6箇所が本州と四国の環瀬戸内海地域に存在している。そのため、これらを巡る本州・四国を結ぶルートの設定が可能であり、交流人口の拡大が見込まれる。

○各主体の既存の取組み

- ・四国ツーリズム創造機構による観光情報発信(徳島・香川・愛媛・高知)様々なテーマごとに主要観光地などを巡るコースを設定し、HPなどで紹介
- ・四国歴史文化道(徳島・香川・愛媛・高知)：四国内で11箇所の歴史的テーマを持つモデル地域を設定し、主な歴史的文化遺産などを紹介

取組の内容

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・環瀬戸内海地域に存在する現存木造天守や史跡等を巡るモデルルートを設定
- ・協議会HPやパンフレット等を活用したPRにより広く情報発信を行う

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・協議会HPを活用した情報発信
- ・「志国高知 幕末維新博覧」と連携したPR(会場・HP)
- ・各城と連携した相互広報(HP)
- ・H30.10.22 四国の道路を考える会でのPR

○令和元年度以降の取組

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・県や市町村の各イベントと連携し、会場やイベントでのPR
- ・パンフレットの更新・充実(内容の更新と、英語版の作成)
- ・外国人観光客向けのPR方法について関係機関との調整

取組内容及び取組主体	H30年度まで	R1年度	R2年度～	目 標
	<small>(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)</small>			
◇歴史遺産ネットワークの構築とPR R 【取組主体】 兵庫県、徳島県、 兵庫県、愛媛県、 広島県、香川県、 高知県	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> 各県と連携して取組を実施 </div>			○H26～H27年度は、各県と調整しながら実施方針や内容の検討、取組の実施 ○平成28年度以降は各県と連携して取組を実施
主担当 副担当	高知県			

取組の概要

- 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や新たなモデルコースの設定などにより、文化芸術の輪の拡大
- 「せとうち美術館ネットワーク」の活動をさらに充実させ、環瀬戸内海地域の文化芸術を通じた交流促進を支援

文化芸術の輪の拡大

- 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や新たな美術館めぐりモデルコースの設定、ワークショップの開催等により幅広い年代層に文化芸術の輪を拡大し、環瀬戸地域の交流人口の拡大を図る。

「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- 「せとうち美術館ネットワーク」の活動をさらに充実させ、環瀬戸内海地域の文化芸術を通じた交流促進を支援

【せとうち美術館ネットワーク】

- 平成20年10月より、瀬戸内地域の文化芸術面の魅力発信の支援を目的に発足（当初6施設 → 現在72施設）
- 参加美術館の紹介と割引券をセットにした冊子を作成
- せとうち美術館ネットワークスタンプラリーを実施
- 上記スタンプラリーに「瀬戸芸コラボ賞」を設定
- 「せとうち美術館サミット」や「橋を渡って親子でアート鑑賞」等を開催



【連携取組】文化芸術ネットワークの推進

取組の概要

【取組の概要】

- 様々な着眼点で文化芸術施設等の紹介、並びに美術館めぐりモデルコースを設定・提案すること、環瀬戸内海地域に文化芸術の輪を広げ、交流人口の拡大を図る。
- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用し、環瀬戸内海地域文化・芸術のネットワークを支援。現在、72施設で構成されている「せとうち美術館ネットワーク」をさらに充実し、文化芸術をキーワードとした環瀬戸内海地域の文化芸術の輪を広げる。
- 本取組は、協議会・各県のHP等を活用したPRにより、環瀬戸内海地域を中心に広域での広報活動を実施。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

- 環瀬戸内海地域には世界に誇れる美や文化があり、そのポテンシャルは高く、これらを有効活用することで交流人口の拡大につながる環境にある。
- 「せとうち美術館ネットワーク」【本四高速・参加美術館、博物館(全72施設)】
 - ・新たな美術館めぐりモデルコース等の設定
 - ・共通割引券
 - ・参加美術館・博物館を巡ってスタンプを集めると、訪問施設数によって図書カードやプレゼントがもらえる「せとうち美術館ネットワーク」

取組の内容

- ◇文化芸術施設の紹介、美術館めぐりモデルコースの設定
 - ・様々な着眼点で文化芸術施設等を紹介するとともに、各所を巡る美術館めぐりモデルコースを定期的な文化設定・提案し、環瀬戸内海地域における文化芸術に関する情報を積極的に発信することで、環瀬戸内海地域交流人口の拡大を図る。

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・「せとうち美術館ネットワーク」の活動をさらに充実させ、環瀬戸内海地域の文化芸術を通じた交流促進を支援。

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

◇文化芸術の輪の拡大

- ・展覧会情報の紹介、新たな美術館めぐりモデルコースの追加
- ・「橋を渡って親子でアート鑑賞」の実施

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・現状路線の延長線で充実を図る
- ・下半期は70施設で実施
- ・「せとうち美術館ラリー」等を実施

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

- ・協議会サイトのアップに合わせ、上記の情報を発信

○平成31年度以降の取組

◇文化芸術の輪の拡大

- ・せとうちDMOのHP「瀬戸内F i n d e r i」に美術館紹介記事を掲載し、国内外に向けて魅力を発信するとともに、「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や、新たな美術館めぐりモデルコースを追加設定

<p>◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月に2施設が加わり、全72施設で実施 ・「せとうち美術館ネットワークスタンプラリー」を実施 ・応募期間を半年間から1年間に拡大すること等により、周遊観光の促進を図る ・幅広い層への認知度の向上を図ること等を目的に、瀬戸内国際芸術祭2019と連携 <p>◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信</p>				
<p>取組内容及び取組主体</p>	<p>H30年度まで</p> <p>(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクトにあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものであります。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)</p>	<p>H31年度</p>	<p>R2年度～</p>	<p>目 標</p>
	<p>◇文化芸術の輪の拡大</p> <p>せとうちDMOのHP「瀬戸内Finder」に美術館紹介記事を掲載し、国内外に向けて魅力を発信、 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報を紹介、 新たな美術館めぐりモデルコースを追加設定</p> <p>○R2年度以降もモデルコースを実施</p>			
<p>◇せとうち美術館ネットワーク充実</p> <p>「せとうち美術館ネットワーク」の充実</p> <p>○H31は72施設で展開。R2年度は山口県、大分県の施設が参加を予定。</p>				
<p>◇HP等を活用した情報発信</p> <p>参加施設を巡る美術館めぐりモデルコースや展覧会情報の発信の設定や展覧会情報紹介などを積極的に発信</p>				
<p>主担当 副担当</p>	<p>高知県 本四高速道路(株)</p>			

取組の概要

- ①食文化をはじめとする「環瀬戸内の魅力」や「広域ネットワークの効果」などを県内外に広く発信
- ②大鳴門橋や明石海峡大橋など壮大なスケールの公共インフラを活用し、観光誘客を図り、本四高速道路の更なる利用促進に繋げる
- ③近年の観光に関するトレンドは体験型への旅行スタイルに変化しており、「体験型食イベント」と「地産地消協力店」を併せて紹介することで、より一層各県の『食の魅力』をPR

① 地域イベントと連携した食のPR

◆伝統ある食材、トレンド食材の調査・資料作成



◆食に関するパネル展を開催

サービスエリア等で開催されるイベントで実施



パネル展等により環瀬戸内地域の食文化を発信するとともに、パンフレット配布により観光等もPR

② 神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

◆管理路ウォークの実施



③環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR

◆「体験型食イベント」と「地産地消協力店」のPR

PRパンフ (イメージ)



「道の駅」、「阿波ふんど号」等と連携してPRを実施



【連携取組】食文化PR

取組の概要

【取組の概要】

- 食文化をはじめとする「環瀬戸内の魅力」や「広域ネットワークの効果」などを県内外に広く発信していく。
- 大鳴門橋や明石海峡大橋など壮大なスケールの公共インフラを活用し、観光誘客を図り、本四高速道路の更なる利用促進に繋げる。

【プロジェクトにあたっての現状・背景等】

○各主体の既存の取組

- ・ 徳島マラソン 2017 1万2千人超参加 平成29年3月26日開催 【徳島県】
- ・ 〃 2018 1万2千人超参加 平成30年3月25日開催 【徳島県】
- ・ 〃 2019 1万2千人超参加 平成31年3月17日開催 【徳島県】
- ・ 淡路花博2015・花みどりフェア 平成27年3月21日～5月31日
【淡路花博15周年記念事業実行委員会・兵庫県】
- ・ 大鳴門橋開通30周年記念事業 【徳島県・兵庫県】
- ・ 神戸淡路鳴門自動車道開通20周年記念事業 【徳島県・兵庫県】
- ・ 四国地区「道の駅」カンパライ-2015～2016,2017・2018,2019・2020
【四国地区「道の駅」連絡会】

取組の内容

◇地域イベントと連携した食のPR

- ・ 環瀬戸内地域の食材調査
- ・ 食に関するパネル展を開催

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ・ 明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信
- ・ 大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信

◇環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR

- ・ 環瀬戸内地域の体験型食イベント、地産地消協力店の調査
- ・ 道の駅の情報発信力を活用した相互PRを実施
- ・ 阿波ふうとど号を活用したイベントにてPRを実施

取組の進捗状況

○平成30年度の取組

◇地域イベントと連携した食のPR

- ① 各県の伝統ある食材、トレンジド食材の調査・資料作成 ⇒ プラツシュアツプ
- ② 食に関するパネル展を開催し、各県の食文化を発信、PR
・ 豊浜サービスマエリアで開催（観光イベント）(H30.7.28)
- ・ 松山市城山公園で開催（えひめ・まつやま産業まつり）(H30.11.24, 11.25)
- ・ 上板サービスマエリアで開催（まつちんぐェスタin上板）(H30.12.2)
- ・ 姫路市中央卸売市場で開催（市場まつり）(H30.12.8)

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ① おどる宝島パスポートによる兵庫県・徳島県の連携
徳島・淡路の参加施設（飲食店等）で特典付サービスマエリアを実施(H30.12.31まで)
- ② 明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信(H30.8.31, 9.1)
- ③ 明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信(H30.11.10, 11.11)
- ④ 大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信(H31.3.8, 3.9)

【関連事業】

- 神戸淡路鳴門自動車道全通20周年記念事業にて発信 【徳島県・兵庫県】

◇環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR

- ① 環瀬戸内地域の体験型食イベント、地産地消協力店の調査・PR資料作成
- ② 阿波ふうとど号等を活用したイベントにてPRを実施
・ 姫路市中央卸売市場で開催（市場まつり）(H30.12.8) 【再掲】

取組内容及び取組主体	H30年度まで	R1年度	R2年度～	目標
<p>○令和元年度以降の取組</p> <p>◇地域イベントと連携した食のPR</p> <p>①各県の伝統ある食材、トレンッド食材の調査・資料作成 ⇒ グラフシユアツプ</p> <p>②食に関するパネル展を開催し、各県の食文化を発信、PR (R1.6.16、10.14・R2.2(予定))</p> <p>・豊浜サーピンスエリアで開催(観光イベント) (R1.11.15-17(予定))</p> <p>・松山市城山公園で開催(えひめ・まつやま産業まつり) (R1.11.15-17(予定))</p> <p>・上板サービスエリアで開催(まつちゃんブフェin上板) (R1.12.1(予定))</p> <p>・姫路市中央卸売市場で開催(市場まつり) (予定)</p> <p>◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施</p> <p>① 観光アプリ「徳島たびプラス」等による兵庫県・徳島県の連携 徳島・淡路の参加施設(飲食店等)で特典付サービスを実施</p> <p>② 明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信 (R1.5.25, 26)</p> <p>③ 明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信 (R1.11.9, 10 予定)</p> <p>④ 大鳴門橋ウォークでおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信 (R1.9.14, 15)</p> <p>【関連事業】</p> <p>○「花みどりフェア(淡路花博20周年記念)」を2020年秋と2021年春に開催予定 【淡路花博20周年記念事業実行委員会・兵庫県】</p> <p>◇環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR</p> <p>①環瀬戸内地域の体験型食イベント、産地消費協力店の調査・PR資料作成</p> <p>②道の駅の情報発信を活用した相互PRを実施</p> <p>③阿波ふらうど号で開催(観光イベント) (H31.4.6)</p> <p>・宝塚北SAで開催(観光イベント) (H31.4.6)</p> <p>・姫路市中央卸売市場で開催(市場まつり) (予定) 【再掲】</p>	<p>H30年度まで</p> <p>(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクトにあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)</p>	<p>R1年度</p> <p>・「花みどりフェア」等の開催</p> <p>・観光アプリ「徳島たびプラス」等の連携強化</p> <p>・阿波ふらうど号の開催</p> <p>・宝塚北SAの開催</p> <p>・姫路市中央卸売市場の開催</p>	<p>R2年度～</p> <p>・観光アプリ「徳島たびプラス」等の連携強化</p> <p>・阿波ふらうど号の開催</p> <p>・宝塚北SAの開催</p> <p>・姫路市中央卸売市場の開催</p>	<p>○H30年度</p> <p>・各県の伝統食材、トレンッド食材の調査・資料作成</p> <p>・観光アプリ「徳島たびプラス」等の連携強化</p> <p>・阿波ふらうど号の開催</p> <p>・宝塚北SAの開催</p> <p>・姫路市中央卸売市場の開催</p>
<p>◇地域イベントと連携した食のPR</p> <p>◇環瀬戸内海地域</p> <p>◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施</p>	<p>「体験型食イベント」と「産地消費協力店」のPRパンプを順次作成し、各県へ展開</p> <p>「道の駅」や「阿波ふらうど号」等を活用した『食の魅力』をPR</p> <p>観光アプリ等による兵庫県・徳島県の連携ウオーケーイベントの開催により『食の魅力』をPR</p>	<p>「体験型食イベント」と「産地消費協力店」のPRパンプを順次作成し、各県へ展開</p> <p>「道の駅」や「阿波ふらうど号」等を活用した『食の魅力』をPR</p> <p>観光アプリ等による兵庫県・徳島県の連携ウオーケーイベントの開催により『食の魅力』をPR</p>	<p>○R1年度以降</p> <p>・各県の伝統食材、トレンッド食材の調査・資料作成</p> <p>・観光アプリ「徳島たびプラス」等の連携強化</p> <p>・阿波ふらうど号の開催</p> <p>・宝塚北SAの開催</p> <p>・姫路市中央卸売市場の開催</p>	<p>○R1年度以降</p> <p>・各県の伝統食材、トレンッド食材の調査・資料作成</p> <p>・観光アプリ「徳島たびプラス」等の連携強化</p> <p>・阿波ふらうど号の開催</p> <p>・宝塚北SAの開催</p> <p>・姫路市中央卸売市場の開催</p>
<p>◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施</p>	<p>H30年度： 神戸淡路鳴門自動車道 全通20周年記念事業</p>	<p>R2.3年度： 花みどりフェア 淡路花博20周年記念</p>	<p>評価指標</p> <p>◆参加者数</p> <p>◆本四通</p>	<p>評価指標</p> <p>◆参加者数</p> <p>◆本四通</p>
<p>主担当 副担当</p>	<p>徳島県 兵庫県</p>			

取組の概要

- 協議会での取組を推進するため、WEBサイトの開設や道の駅等を活用し、地域内外に対して一体的に情報を発信
- 平成28年2月に、WEBサイトを開設。平成31年3月にWEBサイトをリニューアル。イベント情報、協議会の取組を掲載
- コンテンツの充実やアクセス性向上のための取組等を継続的に実施

